



NUIS Graduates' Communication

Mizukikikai

What's
UP!



2013.05

vol. 26

Niigata University of International and Information Studies.

Mizuki Journal

20周年を一緒に祝おう! そして日本一の同窓会へ



新潟国際情報大学長
平山 征夫

みずき会会員の皆様、お元気ですか。

毎日それぞれの仕事に精を出されていることと思いますが、先行き不透明の中で何かと苦勞の多いことと察します。「アベノミクス」で円安・株高が進み、デフレ脱却への期待が高まっていますが、一方で値上げの春を迎え地方では悲鳴も聞かれています。なかなか現代の経済は難しいというのが実感です。

3月の卒業式で16回目の卒業生を送り出したところです。皆さんの仲間に加わったこの新社会人をどうぞよろしくお願ひします。そして、みずき野のキャンパスには20回目の新入生を迎えました。昨年志願者が大幅に減少し心配されましたが、幸い回復し312名の新入生が元気一杯キャンパスに新しい風を送っています。

いよいよこの11月には創立20周年の記念式典を迎えます。検討してきました大学改革も、2学部への編成替えなど文部科学省へ申請する段階まで来ました。併せて新しい学部でのコース設定なども見直しているところです。記念事業も理事会の承認を頂き、「学生会館」の詳細中味の検討や、退学対策としての奨学金制度の充実のルール作り等、最終の詰めを行っているところです。前にも申し上げましたが、学生会館については現役学生のほか、卒業生にとっても「卒業生会館」的な存在になって欲しいと思っています。是非とも活用ください。そのことを通じて大学と皆さんが、これまで以上に強い絆で結びつくことを学長としては強く願っています。

過ぎた年代は違っても、同じキャンパスで学び、青春を送ったことで、兄弟のような関係になれる同窓会は不思議な存在です。また、これほど気の置けない場もありません。卒業生も次第に増えて厚みも増してきたみずき会は、大学にとって頼もしい存在です。殆どが県内出身者ですし、企業活動等を通じて故郷の発展にも貢献しようという共通の目標で同窓会がまとまるなら大きな力になるでしょう。地域に根ざした大学を目指す本学にとってもこんなうれしいことはありません。先日役員との懇談で「日本一の同窓会と母校との関係を創ろう」と申し上げたのもそんな気持ちからです。

本年度もどうぞよろしくお願ひします。

みずき会会員のみなさん、 お元気ですか？



みずき会会長
高橋 毅

春の訪れを待ち焦がれていたふるさと新潟によく春の陽の眩しさと、心地よい暖かさを感じる季節となりました。

私の住む新潟市(の外れ)では、桜がまだ散るに至らず、花卉は春の暖かな風に踊り、心を和ませてくれています。さすがにこの会報が皆様のお手元に届けられる頃には、桜も散っている頃かと思えますが…。

春から、みずき会新会員になられたみなさんにはぜひ、厳しい冬の寒さを乗り越え、春の訪れとともに、蕾から一気に開花し、風雨にも耐え、観るものすべてを喜び楽しませ、見事に散りゆく桜花の如く、人生を謳歌していただければと存じます。ご承知のとおり、美しい桜の見頃は一瞬です。人生もまたしかり。「楽は苦の種、苦は楽の種」ということわざもあります。苦は楽を、楽は苦をそれぞれに含みもち、楽をすると後で苦を味わわなくてはならず、苦を忍べば後で楽ができる。今の苦は、未来の楽につながっていて、苦しいことから良い知恵をたくさん知り、それを活かすことで、人それぞれが想い描く美しい花を咲かせていただきたいと願っています。

本年は母校の記念すべき20周年式典あり、みずき会定例事業プラスアルファの企画で、とても賑やかな年になりそうだと、私の心の中はドキドキとワクワクでいっぱいです。真心をもって会を運営している役員たち、元気でパワーある新人たち、そんな新人にはまだまだ譲れねえと言わんばかりの経験豊富なOBOGたち、喜怒哀楽をともにした仲間たちと、人に例えると成人の記念すべき節目を盛大にお祝いできればと考えています。

まずはみなさんの、積極的なイベントへの参加をお願いしますとともに、どうかこれからも、本学並びに本会を暖かく見守っていただけますようお願い申し上げます、新年度の挨拶と致します。

What's UP!

ATTENTION

今年も「総会&懇親会」へ行こう。

総会&懇親会決定!!



2013年度の開催日程がきまりましたのでお知らせします。

新潟会場

■日時/6月8日(土)
総会:18時~
18:30から21:00懇親会

■会場/新潟駅前
パーティーポイント+3
(プラスサード)
新潟市中央区東大通1-1-1第5マルカビル3F
<http://www.plus-3rd.com>

■会費/3,000円

■参加予定の教職員一覧

- 関根秀樹理事長、平山征夫学長 ■退職教員 原口武彦
- 教員 越智敏夫、區建英、小林元裕、石川洋、上西園武良、小林満男、小宮山智志、近藤進、白井健二、近山英輔
- 事務局 佐々木辰弥事務局長、西脇茂雄、浅野一仁、佐藤学、片桐徹、小林正人、清野弘子、武田千春、小野塚明子、山口潤、清水岳、小野塚美、押味京子、佐藤広樹、川村哲章、若杉直樹

information

- 同封のハガキに出欠を明記し、ご返信ください。締め切りは、5月30日(木)まで。
- ご家族の方の会費は無料となりますので、是非ご一緒にご参加ください。



誰?

オー!
久しぶり。

我ら国情! 我らNUIS! みずき会で絆を深めよう!

今度の休みに...

いや~
楽しい~!



関東支部会

■日時/7月6日(土)
懇親会:18時30分~

■会場/うおや一丁 銀座本店
東京都中央区銀座1-2-3
高速道路下2F
TEL.03-3564-2555
紹介サイト:<http://www.1cho.com/>

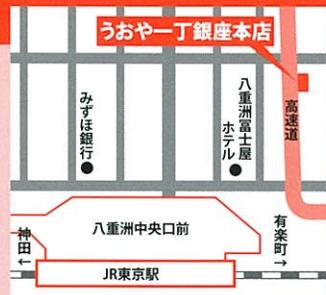
■会費/3,500円

■参加予定の教職員一覧

- 関根秀樹理事長、平山征夫学長
- 退職教員 原口武彦、樋口光明
- 教員 石川洋、小林満男、小宮山智志、白井健二
- 事務局 佐々木辰弥事務局長、西脇茂雄、浅野一仁、小林正人、武田千春

information

- 同封のハガキに出欠を明記し、ご返信ください。締め切りは、6月26日(木)まで。
- ご家族の方の会費は無料となりますので、是非ご一緒にご参加ください。



修習技術者勉強会

新潟会場 6月8日(土)14:00~17:00 @中央キャンパス
講師: 槻木公一教授[技術士(情報工学)]他

東京会場 7月6日(土)14:00~17:00 @日本技術士会第二葺出ビル5階・AB会議室
講師: 小林満男教授[技術士(電気電子)]

●問い合わせ先: JABEE委員会 小林満男 [mitsuo@nuis.ac.jp](mailto:mitsu@nuis.ac.jp) 小宮山智志 komyiyama@nuis.ac.jp

新社会人になられた 卒業生のみなさんへ。

総会当日、みなさんの卒業式のスナップ写真を多数ご用意させていただきます。幻の一枚が見つかるかもしれませんよ。希望者には販売も予定しております。卒業して早3ヶ月、久しぶりに仲間同士で集まってみてはいかがでしょうか？

みずき会で、卒業後も色いろ楽しみましょー！



.....
待ってるぜ！
.....



紅 翔 祭

10.12日13日

今年の日程が決まりました。
なつかしのキャンパスを訪れるいい機会です。
例年同様、文化講演会やゲストステージ、
その他アトラクション等も企画中。

乞うご期待！

“国情”から出た人たちは、いろんなジャンルで活躍しています。

卒業生 File.2

営業は会社の要!



若林 智紀さん 25歳
13期生 (2010年卒業)
アキラ株式会社
施設営業本部 産業課

初めまして、私は情報システム学科で学んでおりました。在学中は4年間FIFTY-FIFTYというサークルに在籍しておりました。FIFTY-FIFTYとはストリートスポーツ(スケートボード、インラインスケート、BMX)を行うサークルです。サークルでは自分達が磨いた技を撮影し・編集を行い紅翔祭や新潟の各お店で放映しておりました。現在は東京のアキラ株式会社本社で営業職をしております。弊社は日立の特約店であり、産業用製品及び工事一括で請負販売を行っている会社です。

取り扱い製品は主に、工業用モーター・ポンプ・コンプレッサーです。大きい物ですとディーゼル機関車などがあります。普段の生活で聞かないものばかりですが、工場やビルには欠かせない製品であり、モーターは日頃の生活の中で気づかない所に絶対あります。そういった製品知識の無い中入社しましたが、営業職として客先へ伺い会話が重要であり、その話の中で製品知識が重要になってきます。

元々専門分野の職種ではないので、製品知識は乏しいですが人当たりの良さを生かし、客先へ足を運び雑談をしながら仕事をしております。製品知識は日々勉強しながら分からない所は、メーカーや技術者に聞きご回答をしております。

また日頃より東京という日本の中心で仕事をする事は、とても自分の経験となっております。休日はイベントオーガナイザーを行ったりと充実した日々をおくっており、今年4月には新潟で主催の100人イベントも開催しました。

今後は東京で得た知識や文化を新潟でも利用出来るよう、様々なことを行って行きたいと思っております。イベントに興味がある、参加したいかたは新潟国際情報大学の片桐さんまでご連絡下さい。

卒業生 File.3

仲間達の支えで今の自分がある!



青木 歩美さん 31歳
7期生 (2004年卒業)
総合キャリアトラスト

皆さんこんにちは。そしていつも大変お世話になっております! 2004年に情報文化学部を卒業させていただきました、青木歩美と申します。あれからもう9年ですか…。早いものです。もう私も三十路を越えてしまっていて、なかなかタフにあっへこっへ遊びに出歩いたり、夜更かししたり…が難儀になってきております今日この頃です。

大学を卒業してからも相変わらず好き放題な生活をさせていただいてきましたが、なにせよ仲間達の支えや助けがあったお陰ですべての事を「楽しんでやる」ことが出来てきたように思います。今でももちろんそんな仲間達がいてくれるから日々充実した生活を送ることができています。さて、「場数の多さ」が売り(自称)だった私が、それを活かす場として今現在携わらせていただいているのが、「障がい者の就労支援」です。従前は「障がい」というと「どっぷり福祉」なイメージが強かったように思いますし、今でもそういった概念がまだまだ主流な部分も多いかと思えます。私達は民間、そして総合人材サービスを提供する企業(私が所属しておりますのは、株式会社総合キャリアオプションの特例会社です)として、障がい者も健常者と同じ様に「戦力」として企業の中で活躍することができるためのサービスを利用できる仕組み作りを目指しております。そのためには「ただの福祉」であってはならないのです。民間企業として、どれだけ雇用する企業側の目線に立った提案ができるか、障がい者にも「選ばれる人材に」なっていくには何が必要か。

障がい者にも、企業にも、メリットの大きいサービスとはどんなものか…を日々考え、業務を行っております。各企業には法定雇用率と言われる一定の障がい者雇用義務が課せられておりますが、単純に企業の「コンプライアンス強化=CSR」のために障がい者雇用を利用するだけではなく、「戦力」としての障がい者雇用を進めていただけるためのサービスの提案、提供を行っていきます。

「障がい者」の「障害」という言葉の固定概念が先行してはいますが、ここで言う「障害」とは、「～するのに支障がでる」の意です。=何もなければ支障がでるけれども、「配慮さえあれば」できる!ということになります。私達はそれら障害に応じたそれぞれの配慮を考案し、当事者にはそれら配慮と特別扱いとは違うことを理解していただいた上で、自分が企業から選ばれる人材になるには何が必要かを知り、自分で補填するスキルを習得していただくサポートを、また、企業側には、障がい者を戦力にするための環境作り・配慮の方法を提案していくこと。雇用、そして人種の多様化する中で、それらは「総合人材サービス」を提供する私達のすべきCSRではないかと考えます。

…といった雄弁に自社について語ってしまいましたが、結局のところは「営業」をさせていただいております現在の私でございます。ははは。

お世話に
なりました

本年3月末で7年間勤めました本校を退職致しました。

今まで、ビジネスの世界にいましたので、当初は多少戸惑いを感じましたが、若い学生のみなさんと充実した時を過ごすことができました。

特に、研究室のみなさんとの飲み会、旅行、学園祭、農業祭、企画コンペ、被災地でのボランティア活動など学外での活動は思い出深いものがあります。

在任中、私は実務経験を活かし、マーケティング・商品企画・ベンチャービジネスなど経営分野を担当しましたが、卒業生のみなさんの中には実践されている方もおられるかと思えます。大学での講義、演習、卒業研究が参考になっているでしょうか。



吉田 博

ビジネスの世界では、数字で結果が判明し、評価されますので、マーケティングも売り上げを増やす方法としてとらえがちですが、私はマーケティングとは「いかに人々を幸せにするか、満足させられるか」、「人々や世の中のさまざまな不(満、便、快、幸、足など)を解消するか」に向けて、商品・サービスを企画し、提供するものであるととらえています。したがって、企業だけでなく、公共性・社会性の領域でも、マーケティングの考え方・方法は応用できます。是非、いろいろな領域で実践していただきたいと思っています。

情報化、国際化が一段と進む中で、それらを教育の目標にしている本校の役割は一段と重要になっています。情報・国際関係を学習されたみなさんが、さらに活躍され、後輩を先導していただくことを期待しております。

今後、みなさんと直接お会いしたり、Facebookなどを通じて近況を知るのを楽しみにしております。

ありがとうございました。

友人は宝物です!



五十嵐 玲子さん 36歳
2期生(1999年卒業)
元プロスノーボーダー

36歳になりました。同級生並びに先輩、後輩の皆さんお元気ですか。私は相変わらず元気です。

大学を卒業してから14年経つわけですが、この14年間色々な事がありました。大学卒業後、社会勉強を経て法律事務所へ就職し、その2年半後にはプロスノーボーダーになり、スノーボードショップの店長になり、プロ3年後にはプロ戦で優勝し、その後引退とともに退職。そして現在は、特別養護老人ホームの事務員です。全くひとつひとつの仕事に繋がりがいい転職の仕方ですが、どの現場でも仕事は本当に楽しかったし、何よりやりがいがありました。時に辛い事もありますが、どの仕事も責任の重み、達成感を感じることができ、今思えば楽しい事の方が多く思い出されます。どの仕事においても大学で勉強してきて本当に良かったと思えました。在学中は、ここで学んでいる事が将来どのように役に立つのかまで考えもせず、ただただ漠然と毎日過ごしていたように思います。それでも今こうして色々な仕事に活かすことができている。

大学で学んだ事以外で得た事と言えば、やはり友人です。在学中に仲良くなった友人達とは、毎年春に会う事にしています。1年振りに会ってもすぐに当時の仲間に戻る感じで、話が尽きないまま…いつもあつという間にお別れの時間が来てしまいます。全然話し足りないのですが、それがまた来年の楽しみだったりするのです。この集まりを始めた頃はみんなで記念撮影していましたが、ここ最近ではみんなで撮った写真が…あつたかな?(笑)…、話に夢中で、カメラを持ってきても起動する暇がない!と言った様子です。年に1回のその集まりが本当に楽しみです。

そして私たちにはもうひとつの楽しみがあります。それは60歳になるまでみんなで積立し、『60歳の還暦に贅沢旅行をする』という計画があります。楽しいでしょ。“大学の友は一生の友”という言葉聞いたことがあると思いますが、本当ですね。卒業してからも一緒に楽しいことができるそんな友人を皆さんも見つけてください。

旅行まであと24年。どこへ行こうか、何をしようか、そんな話もこれから毎年の集いの話題になりそうです。

What's
UP!



2013.05

Niigata University of International and Information Studies.

vol.26

Mizuki Journal

たまには大学へ遊びに
行きませんか？

新潟国際情報大学ホームページ

<http://www.nuis.ac.jp/pub/>

大学のあれこれ、
こちらでチェック!

facebook

<http://www.facebook.com/nuis.face>

更新してくれる
web関連の
お仕事している方
募集中!

みずき会ホームページ

<http://nuis.web.fc2.com/>

授業以外の情報は
こちらでチェック!

新潟国際情報大学 学務課 twitter

https://twitter.com/nuis_gakumu

みずき会 連絡先
dousou@nuis.ac.jp